

# おきたま 社会教育情報

Vol. 160 令和6年1月号

社会教育施設等訪問

ご協力ありがとうございました！！

11月21日、22日、30日の3日間で2市4町の社会教育施設等（下記の通り）を訪問させていただきました。訪問を通し、どの施設もコロナ禍の中でも、地域づくり・人づくりの中核的機関として、地域住民のニーズを把握し、地域が抱える様々な教育課題への対応等について、確かなリーダーシップのもと着実に取り組んでいらっしゃることを肌で感じました。お話をお聞きし、職員の方々の地域に対する熱い思いに大きな勇気と学びをいただいたところです。快く受け入れてくださった施設の皆様、ありがとうございました。今回の成果を今後の置賜全体の社会教育の振興に役立てて参りたいと思います。

川西町東沢地区交流センター



高島町生涯学習館



←白鷹町荒砥地区  
コミュニティセンター



南陽市金山公民館



飯豊町中部地区公民館



長井市くるんと

## 第2回家庭教育出前講座

これからのすてきなライフスタイルとは  
～働き方改革でできた余暇を充実させよう～



1月17日（水）、南陽市の梨郷神社で第2回家庭教育出前講座を開催しました。南陽ロータリークラブの会員の方を対象に、「これからの仕事と余暇の考え方」「それぞれのライフステージの余暇の充実」の視点から、黒田 三佳 氏（山形県家庭教育アドバイザー）より講演していただきました。黒田先生のお父様の体験談を含め、



「リーダーの役割とは指示すること」、

これからは「多様性・他人を認める・たくさん考え方があがる・楽しむ・たし算・対立しない」ことが大事であること、発想の転換や再発見・再確認・再導入についても詳しくお話していただきました。参加者の皆さんの余暇に対する考え方の幅が広がったように感じました。



# 第2回公民館・コミュニティセンター・社会教育関係職員等研修会 自分史第2弾

## 「私の人生をふりかえってみよう！」

### ～誰でも簡単！前向きに！楽しくなる！～



11月28日(火)長井市民文化会館を会場に、第2回公民館・コミュニティセンター・社会教育関係職員等研修会を開催しました。昨年に引き続き、自分史活用アドバイザー・自分史活用マスターの伊藤洋子氏を講師にお招きし、講演とワークショップの2部構成で行いました。自分史をつくるメリットとして、①生きてきた証を残せる②自分をよく知ることができる③生きがいが見つかる④自信、自尊心が高まる⑤自分のことをよく知ってもらえる⑥コミュニケーションを深められる⑦脳を活性化できる⑧つくること自体が楽しい、ということが挙げられます。参加者の方からは、「自分の人生を振り返る、良い機会となりました。頑張ってきたんだなと思いました。」「忙しい毎日の中で、自分の過去を思い出すことはあまりないので、良い機会だったと思います。これから満足度100の人生にしていきたいです」などの感想が寄せられました。

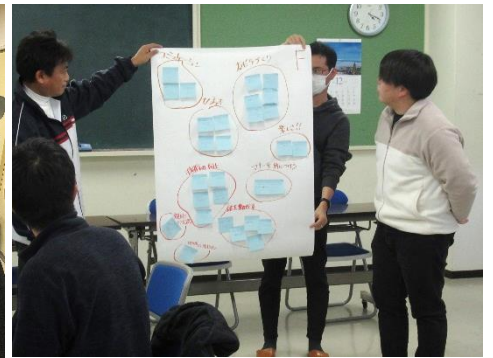


12月9日(土)、川西町農村環境改善センターを会場に標記講習会が行われました。本講習会は日本スポーツ協会指導者制度により、スポーツ少年団等で安全で効果的な活動を提供する「公認スタートコーチ(スポーツ少年団)」の養成を目的に行われます。スポーツ少年団の理念や発育・発達に合わせた指導、安心・安全なスポーツ環境の整備等について学びました。講師は、本地区協議会の会長 高野 祐次 氏、指導者協議会長 中津川 典広 氏、企画委員長 寒河江 寿樹 氏、理事 土屋 栄治 氏が務めました。午後のグループワークでは、より良いスポーツ少年団活動を展開するためにどのような指導者であるべきか、受講者の皆さんは競技の枠を超えて真剣に話し合っていました。

## スタートコーチ養成講習会

12月9日(土)、川西町農村環境改善センターを会場に標記講習会が行われました。本講習会は日本スポーツ協会指導者制度により、スポーツ少年団等で安全で効果的な活動を提供する「公認スタートコーチ(スポーツ少年団)」の養成を目的に行われます。スポーツ少年団の理念や発育・発達に合わせた指導、安心・安全なスポーツ環境の整備等について学びました。講師は、本地区協議会の会長 高野 祐次 氏、指導者協議会長 中津川 典広 氏、企画委員長 寒河江 寿樹 氏、理事 土屋 栄治 氏が務めました。午後のグループワークでは、より良いスポーツ少年団活動を展開するためにどのような指導者であるべきか、受講者の皆さんは競技の枠を超えて真剣に話し合っていました。

WBC やバスケットボールワールドカップでの日本代表の活躍は、子ども達にたくさんの夢と希望を与えてくれました。より多くの子ども達がスポーツに親しみ、夢と希望をもって活動できるよう、指導者の皆様の各団でのご活躍を心より祈念しております。



→ コードを読み取っていただくと、山形県のHP上で本紙のデジタル版とバックナンバーがご覧いただけます。

【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課 TEL 0238(88)8242】